



白萩

学校だより「しらはぎ」

令和5年 2月号

あきる野市立増戸中学校

編集：副校長 宮下 茂樹

春を迎えて

校長 木下 美彦

横顔がいいなと覚えることが久しぶりだったかもしれませんが。真剣なまなざしで、ゲレンデを滑り、降りてくる生徒の姿です。初めて履くスキー靴と板に悪戦苦闘していた初日から三日間で上達する様子を眺めていて、若い人の吸収力は素晴らしいものだと思います。

第二学年は、先月17～19日の三日間、長野県・菅平高原にて、スキー移動教室を実施することができました。事前のPCR検査や健康観察、感染症対策をすることが当然のように進んでいった校外学習でした。生徒の活動を直視できることの喜びを感じたスキー移動教室でした。一連の活動で達成感を味わい、何かを掴み、自信につなげる生徒が増えていくことに期待しています。

二月に入り太陽の光からも、春を感じるようになりました。天気図を見ると寒気と暖気の押し合いの中、西日本からの南岸低気圧の動きが気になるようになります。そんな気になる10日(金)、第一学年は上野・校外学習を実施しました。コロナ対策と降雪対策を考慮した前日指導に気を配りました。

本校では例年この時期に、一年生のまとめとして班行動を中心にした校外学習をしています。三年前、未知の感染症が拡がり、区内で初めて感染が報告されました。校外学習の前日の夜でした。リスクが高まっていると判断、当日の朝、急遽延期を決定したことを思い出します。一ヶ月後の三月は、臨時休校となり中止となってしまいました。現在の高校一年生の代の生徒が一年生の時でした。

雪が降り出した武蔵増戸駅で班の出発チェックをしている時、高校生が声をかけてくれました。高校生に励まされ乗車。上野公園周辺は小雪が舞い、寒さはあるものの無事見学を完了できました。多摩地区の降雪や運行情報から、全班30分程早めに切り上げて、増戸に帰ってきました。保護者の皆様のご理解ご協力に支えられたことに感謝いたします。事後学習でもしっかりまとめ、この活動が今後の学校生活に生かせるように努めてまいります。

学校に戻り、この日の私立高校の受験の様子も確認できました。こちら聞いてホッとしました。第三学年は21日の都立高校の一次・前期の受検があります。万全の準備で、十分に実力が発揮できるように取り組ませていきたいと思えます。

様々な活動場面で、一途な横顔を眺めることができるよう、指導し応援していくよう努めてまいります。一年のまとめに向かう今月も、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



板にも慣れてきたところ



朝のチェックにて



上野動物園にて



お礼の気持ちをこめて